

様式第5号

出張調査報告書

平成26年10月31日

松伏町議会議長 山崎善弘様

会派名 公明党

代表者氏名 佐々木 ひろ子



下記のとおり先進地視察をしたので届け出ます。

記

1 期 日	平成26年10月22日(水)
2 視 察 地	(1) 埼玉県吉川市 (2) NPO法人なまずの里福社会
3 視 察 目 的	(1) 埼玉県吉川市 ・障がい者の就労支援をはじめとする吉川市の障がい者福祉施策の概要 ・吉川市内の障がい者福祉サービス事業所の状況 (2) NPO法人なまずの里福社会 多機能型事業所ひだまり及び吉川市障がい者相談支援センターすずらんの事業内容と事業の成果について
4 視 察 者 氏 名	佐々木 ひろ子 川 上 力
5 視 察 結 果	別紙のとおり

吉川市の障がい者福祉についての調査報告書

1 調査年月日

平成26年10月22日（水）午前10時から午後0時まで

2 視察地

- (1) 埼玉県吉川市
- (2) NPO法人なまずの里福祉会

3 視察者氏名

佐々木 ひろ子
川 上 力

4 視察内容及び結果

近隣である吉川市の障がい者福祉について調査に行った。障がい者福祉全般にわたって説明を受けた後、特に視察のメインである「NPO法人なまずの里福祉会」が運営する「ひだまり作業所」と相談支援センター「すずらん」とすぐ向かいにあるフリースペース「そよかぜ」を訪問した。いずれも吉川市が「NPO法人なまずの里福祉会」に委託しているものである。

吉川市障がい者相談支援センター「すずらん」は、障がいを持つ方の医療、就労、地域生活に係る相談に応じている。また、福祉サービス利用に関する計画作りや精神病院や入所施設から退院・退所支援など幅広い相談支援を行っている。

「そよかぜ」は、家から一步出て過ごす「憩いの場」であり、家族と来てもよいし、みんなで一緒に食事を作ったりして一人暮らしの負担を軽くしたり出入り自由のスペースである。利用料金は無料。お風呂は200円。ルールは利用者とスタッフが話し合っていて決めている。

「ひだまり」手作り作業所は、自主製品の制作や販売を行っている。廃傘リサイクル製品は、マイバック、アームカバー、サドルカバーなど。アクリルたわしやEM液体せっけんなどを作っている。

このほかに、「ひだまり介護事業部」ある。介護事業部には時間の都合でいけなかったのが次の機会にとの思いで帰宅した。

松伏町にはこのような事業所もなく、町民が近隣でお世話になることが多い。NPOの育成や障がい者福祉のサービス提供に向けて、現場の声を大切に尽力したい。公明党議員団として第2回目の障がい者団体との懇談を開いた。定期的を開催し当事者の声を伝えていきたいと考えている。尚、資料については、ホームページ参照願います。